

交通安全マップ制作活動

企画について

- ・2019年7月より流通経済大学の学生さん主導の元、街の点検やマップ制作に向けた取り組みを行う。
- ・2020年10月より地域貢献活動として企画を引き継ぐ。
松戸市立相模台小学校の学区を対象に、交通安全マップを制作する。
過去に交通事故や、不審者情報があった場所を中心に現地調査を行い、その結果を交通安全マップとしてまとめる。
松戸市は子どもが多いためマップを制作することで、市内の小学生・中学生が安全に通学できるための手助けになりたいと考えた。

活動内容

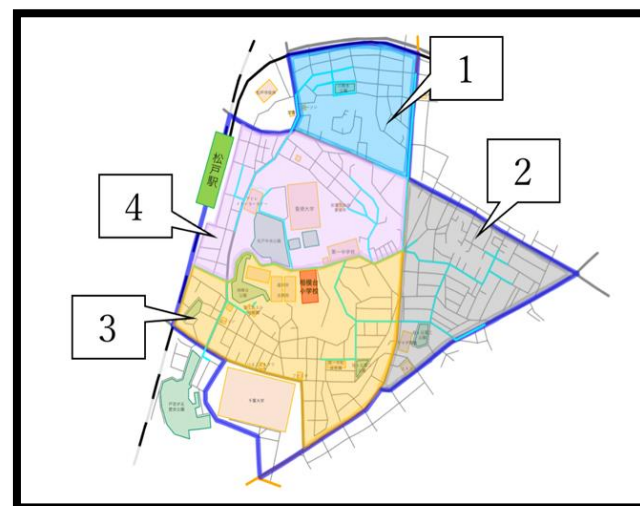
- 松戸市立相模台小学校の学区を調査対象に決定し、実際に学区を歩き危険箇所を調査しました。
過去に交通事故が発生した場所や、不審者情報があった場所を中心に調査をしました。
完成したマップはA4サイズにまとめ、学区全体地図・危険箇所の紹介を冊子にまとめました。

活動記録

現地調査

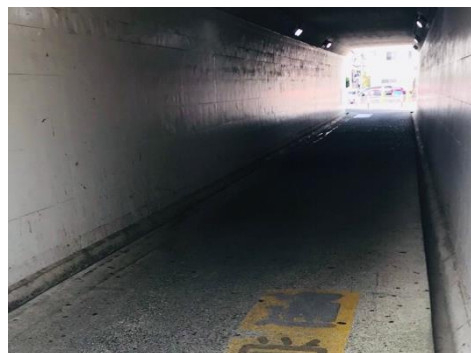
3チームに分かれて行った。(④は昨年調査済み。)

1. 新京成線沿い
2. 国道6号線沿い
3. 相模台小学校周辺



1. 新京成線沿い

主に住宅街が広がりそのため人通りが少ないですが、スピードの出ている車が多いためカーブの所は注意が必要です。
大通りは車、自転車の交通が激しいです。



2. 国道6号線沿い

十字路や一方通行の道路が多く事故が発生しそうな箇所が沢山見られました。
また、トンネルや人通りが少ない道もあったので不審者に遭遇してしまった時に助けを求める相手がなくて危険だと感じました。
一方、注意標識や防犯カメラ、カーブミラーも幾つかあったのでそれらを増やしていけば安全に登下校できると思いました。



3. 相模台小学校周辺

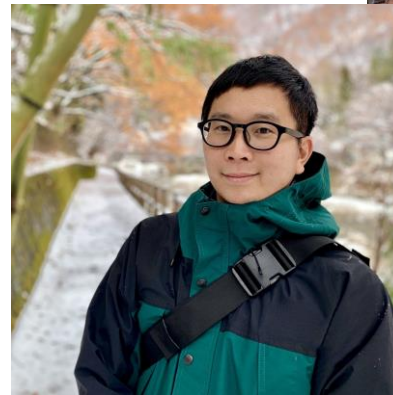
全体的に駅周辺に比べて、街灯が少ないと感じました。
特に住宅地は細い道が多く、人通りも少ないので暗い時間に1人で帰る時は危ないと思いました。
また、よく自転車が走っていたので、交通事故になる可能性があると思いました。

寺田光成さん・岩瀬自治会 情報交換会

寺田光成さん（千葉大学大学院園芸学研究科博士研究員）・神田正昭さん（岩瀬自治会会長）に協力していただき、情報交換会を行った。

- 自治会との交流をもっと深めて協力してもらえれば目指しているものができると思う。
- スクールガードの方や防犯指導員に作ったものを見せたい。
- 来年も引き継いでもらい、もっとわかりやすい安全マップを作ってもらいたい。
- Google マップなどを使って、手軽に共有できる安全マップを制作する。
- 学区内の沢山ある自治会とも交流を深めていき、どの自治会にも協力してもらいたい。
- まだまだ、やらないといけないことがあるからこそ後輩に繋げたい。

岩瀬自治会集会所 →



← 協力してくださった寺田光成さん
 出典：<https://www.charlie.jp/home>

マップ制作作業

1. 全体地図作成

昨年、流通経済大学の学生さんに作成していただいたものを改良。



改良前



改良後

2. 危険箇所一覧

現地調査を行った区域ごとに、危険箇所一覧を作成。



3. 印刷・ファイリング

A4サイズに印刷。

全体地図・危険箇所一覧・活動記録・制作者一覧などをファイリングし、完成させた。



まとめ・今後の展望

松戸市立相模台小学校周辺（学区内）を3グループに別れて実際に歩いて調査をし、危険箇所をマップにまとめました。

その結果、住宅密集地が多く、死角や標識のない場所も多かったです。

場所によっては極端に車や自転車の通りが多い道路があったため、ミラーや標識が必ず必要な場所がまだあると思いました。

また、街灯が少ない、人通りが少ない、ミラーが少ないなど小学生だけでなく他の人々も例外なく危険を感じる場所が多く存在します。

松戸市立相模台小学校の人々や多くの地域の人々にこの活動を知ってもらい実際にこのマップを役立てて欲しいと思います。